学校番号	3028

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	政治・経済	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	詳述 政治・経済（実教出版）						
副教材等	2026 最新図説 政経（浜島書店） 実践攻略　大学入学共通テスト問題集 2027 公共・政経（実教出版） 2027 共通テスト対策【実力完成】直前演習 公共・政経(ベネッセ)						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・政治経済は，現代の政治や経済，国際関係などを理解し，考察する科目であるが，その際に，地理的，歴史的，哲学的知識など幅広い知識が求められる。特に政治経済を学ぶ人は，他の社会科の授業も大切にしてほしい。
・言うまでもなく，時事的な問題に興味・関心を持つことが大切である。日頃から新聞やニュースに触れ，社会の動きに明るい人は，政治や経済の問題を，主体的かつ公正に，より深く考察することができる。
・現代を考察するとき，現代を構築するに至るまでの歴史的認識は大変重要である。政治経済の場合は，特に第２次世界大戦後の日本や世界の時系列の知識や思考力が求められる。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
現代の政治や経済のしくみ，国際関係のあり方などを理解する。
【思考力，判断力，表現力等】
現代の政治，経済の課題を認識し，自らその改善策を考察し，提言する。
【学びに向かう力，人間性等】
政治・経済の課題を認識し，良識ある公民として公正かつ主体的にその課題に取り組み，新たな社会を構想する能力を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	良識ある公民として今日の日本や世界の課題を理解するために，政治・経済に関する基本的な知識と，文献・図版・統計資料を読み解く技能を身につける。	今日の日本や世界の課題を考察するために，知識・技能をもとに，各人の思考力や判断力を高め，自己の考えを確立するとともに，それをさまざまな手段で表現し，伝える能力を身につける。	今日の課題を克服し新たな社会を構想する能力を育てるために，日本や世界で起こっている事象や課題を積極的に見いだし，問題意識をもってその解決に取り組もうとする姿勢を身につける。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期Ⅰ	民主政治の原理と憲	・民主政治の基本原理 ・世界の政治体制 ・民主政治の課題 ・憲法の基本原理 ・憲法のあり方	a:民主政治や憲法を理解する上での基礎知識や技能が身についている。 b:民主政治や憲法のあり方を考察できている。 c:民主政治や憲法の課題解決に向けて主体的態度が見られる。	考査	考査 レポート	ワークシート
前期Ⅱ	日本の政治機構と現代の政治	・国会・内閣・裁判所 ・地方自治 ・戦後政治の歩み ・政党と選挙，政治参加	a:現代日本の統治機構や政治を理解する上での基礎知識や技能が身についている。 b:　現代日本の統治機構や政治における課題を発見し，考察できている。 c:主権者として，積極的に政治に参加する姿勢や，問題解決に向けての主体的態度が見られる。	考査	考査 レポート	ワークシート
前期Ⅲ	現代経済のしくみと福祉	・経済社会の変容 ・企業・市場・国民所得 ・金融・財政 ・戦後の日本経済の歩み ・公害問題と消費者問題 ・労働問題と社会保障	a:経済のしくみや日本経済を理解する上での基礎知識や技能が身についている。 b:日本の経済的な課題を発見し，考察できている。 c:日本経済の課題の解決に向けて，主体的かつ積極的な態度が見られる。	考査	考査 レポート	ワークシート
後期Ⅰ	現代の国際政治	・国際社会と国際法 ・国連と国際協力 ・現代国際政治の動向 ・核兵器と軍縮 ・人種・民族問題 ・国際政治と日本	a:国際社会や国際関係を理解する上での基礎知識や技能が身についている。 b:国際社会や国連の課題を発見し，考察することができる。 c:国際社会の諸課題について、問題解決に向けて，主体的態度が見られる。	考査	考査	ワークシート
後期Ⅱ	現代の国際経済	・貿易・為替・国際収支 ・国際経済体制の変化 ・グローバル化と金融危機 ・地域経済統合 ・経済協力と人間開発	a:国際経済を理解する上での基礎知識や技能が身についている。 b:国際社会の経済的な課題を発見し，考察できている。 c:国際社会の経済的な課題解決に向けて，主体的態度が見られる。	考査	考査	ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度